



## 2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年4月30日

上場会社名 株式会社ニチダイ

上場取引所 東

コード番号 6467 URL <https://www.nichidai.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 伊藤 直紀

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 山根 隆義

TEL 0774-62-3481

定時株主総会開催予定日 2021年6月23日

配当支払開始予定日

2021年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (動画配信を予定)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	10,823	26.7	339		173		170	
2020年3月期	14,774	15.2	712	48.6	743	47.5	477	50.7

(注) 包括利益 2021年3月期 337百万円 ( %) 2020年3月期 793百万円 ( 20.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	18.86		1.5	1.1	3.1
2020年3月期	52.76		4.3	4.4	4.8

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	15,656	12,169	70.4	1,217.26
2020年3月期	16,384	12,600	69.3	1,253.69

(参考) 自己資本 2021年3月期 11,017百万円 2020年3月期 11,347百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	781	650	260	3,144
2020年3月期	2,263	924	755	3,367

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		10.00		10.00	20.00	181	37.9	1.6
2021年3月期		0.00		4.00	4.00	36		0.3
2022年3月期(予想)		5.00		5.00	10.00		31.2	

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,800	33.3	135		145		100		11.05
通期	13,600	25.7	400		430		290		32.04

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	9,053,300 株	2020年3月期	9,053,300 株
期末自己株式数	2021年3月期	2,066 株	2020年3月期	2,066 株
期中平均株式数	2021年3月期	9,051,234 株	2020年3月期	9,051,234 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	6,663	28.1	508		238		155	
2020年3月期	9,266	14.1	207	74.3	316	66.3	215	67.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	17.13	
2020年3月期	23.76	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	10,300	7,397	71.8	817.26
2020年3月期	10,844	7,635	70.4	843.64

(参考) 自己資本 2021年3月期 7,397百万円 2020年3月期 7,635百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

決算説明動画・資料を当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 企業集団の状況 .....	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
4. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(追加情報) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16
(生産、受注及び販売の状況) .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における、当社グループの主要顧客業界である日系自動車産業では、新型コロナウイルス感染拡大の影響による経済活動の制限などにより、上半期の自動車販売台数は著しく停滞いたしました。地域により差は生じているものの、下半期に入り自動車販売台数が増加し、日系自動車メーカーの生産台数も回復傾向となりました。

一方、新型コロナウイルス感染拡大は、引き続き経済活動に影響を及ぼしており、世界経済は依然先行き不透明な状況が続いております。さらに自動車産業においては、半導体供給不足による生産の停滞が顕著になってきており、大きな懸念材料となっております。

このような状況のなか、ネットシェイプ事業では、新型コロナウイルス感染拡大に伴う自動車産業の不振により、通期の売上高は前年同期比減となったものの、金型部門が下半期以降回復傾向となり、第4四半期の売上高はほぼ前年と同水準となりました。以上の結果、ネットシェイプ事業の売上高は50億2千万円（前年同期比30.6%減）となりました。

アセンブリ事業についても、ネットシェイプ事業同様、低水準で推移したものの、下半期から国内のターボチャージャー部品の売上高が回復傾向となりました。その結果、アセンブリ事業の売上高は34億9千4百万円（前年同期比33.7%減）となりました。

フィルタ事業に関しては、自動車産業向け以外の用途を主としており年間を通じて好調に推移したことから、売上高は23億8百万円（前年同期比1.7%増）となりました。

以上の結果、連結売上高は108億2千3百万円（前年同期比26.7%減）となりました。

損益面におきましては、ネットシェイプ事業、アセンブリ事業の業績に新型コロナウイルス感染拡大の影響が生じたものの、下半期以降の自動車産業の回復に伴い売上高が増加傾向になったことにより、第4四半期に関しては全事業で経常利益を計上いたしました。その結果、営業損失3億3千9百万円（前年同期は7億1千2百万円の営業利益）、経常損失1億7千3百万円（前年同期は7億4千3百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する当期純損失1億7千万円（前年同期は4億7千7百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産におきましては、前連結会計年度末に比べ7億2千7百万円減少し、156億5千6百万円となりました。これは、主に退職給付に係る資産が1億5千3百万円、無形固定資産が1億2千8百万円増加した一方、現金及び預金が2億3千2百万円、受取手形及び売掛金が1億5千8百万円、有形固定資産が4億7千2百万円減少したことによるものであります。

負債におきましては、前連結会計年度末に比べ2億9千6百万円減少し、34億8千6百万円となりました。これは、主に買掛金が5千5百万円増加した一方、借入金が1億4千2百万円、未払金が1億8千6百万円減少したことによるものであります。

純資産におきましては、親会社株主に帰属する当期純損失1億7千万円、為替換算調整勘定1億7千5百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べて4億3千1百万円減少し、121億6千9百万円となり、自己資本比率は70.4%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2億2千3百万円減少し、31億4千4百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は7億8千1百万円（前年同期比65.5%減）となりました。これは、主に減価償却費7億5千9百万円、売上債権の減少額1億9千7百万円の増加要因より、税金等調整前当期純損失1億7千2百万円、法人税等の支払額1億5千3百万円の減少要因を差し引いた結果によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は6億5千万円（前年同期比29.6%減）となりました。これは、主に定期預金の払戻による収入2億9千7百万円の増加要因より、定期預金の預入による支出2億9千9百万円、ネットシェイプ事業用設備及びアッセンブリ事業用設備の更新等、有形固定資産の取得による支出4億9千1百万円、新基幹システムの構築等、無形固定資産の取得による支出1億5千9百万円の減少要因を差し引いた結果によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2億6千万円（前年同期比65.6%減）となりました。これは、主に長期借入れによる収入8億円の増加要因より、長期借入金の返済による支出9億4千2百万円、配当金の支払額9千1百万円、リース債務の返済による支出2千2百万円の減少要因を差し引いた結果によるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率(%)	63.5	69.3	70.4
時価ベースの自己資本比率(%)	38.7	21.8	27.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	1.6	0.7	1.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	115.9	249.9	112.3

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている負債を対象としております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## (4) 今後の見通し

当社グループの主要顧客業界である日系自動車産業では、新型コロナウイルス感染拡大の影響による大幅な停滞から、回復途上の段階にあり、次期においては、世界の自動車販売が今期と比較し増加傾向になることが予想されます。一方、半導体の供給不足による自動車生産の停滞や、米中対立の影響などが懸念されるとともに、新型コロナウイルス感染症も収束の見通しが立っていないことから、引き続き先行き不透明な状況が続いております。

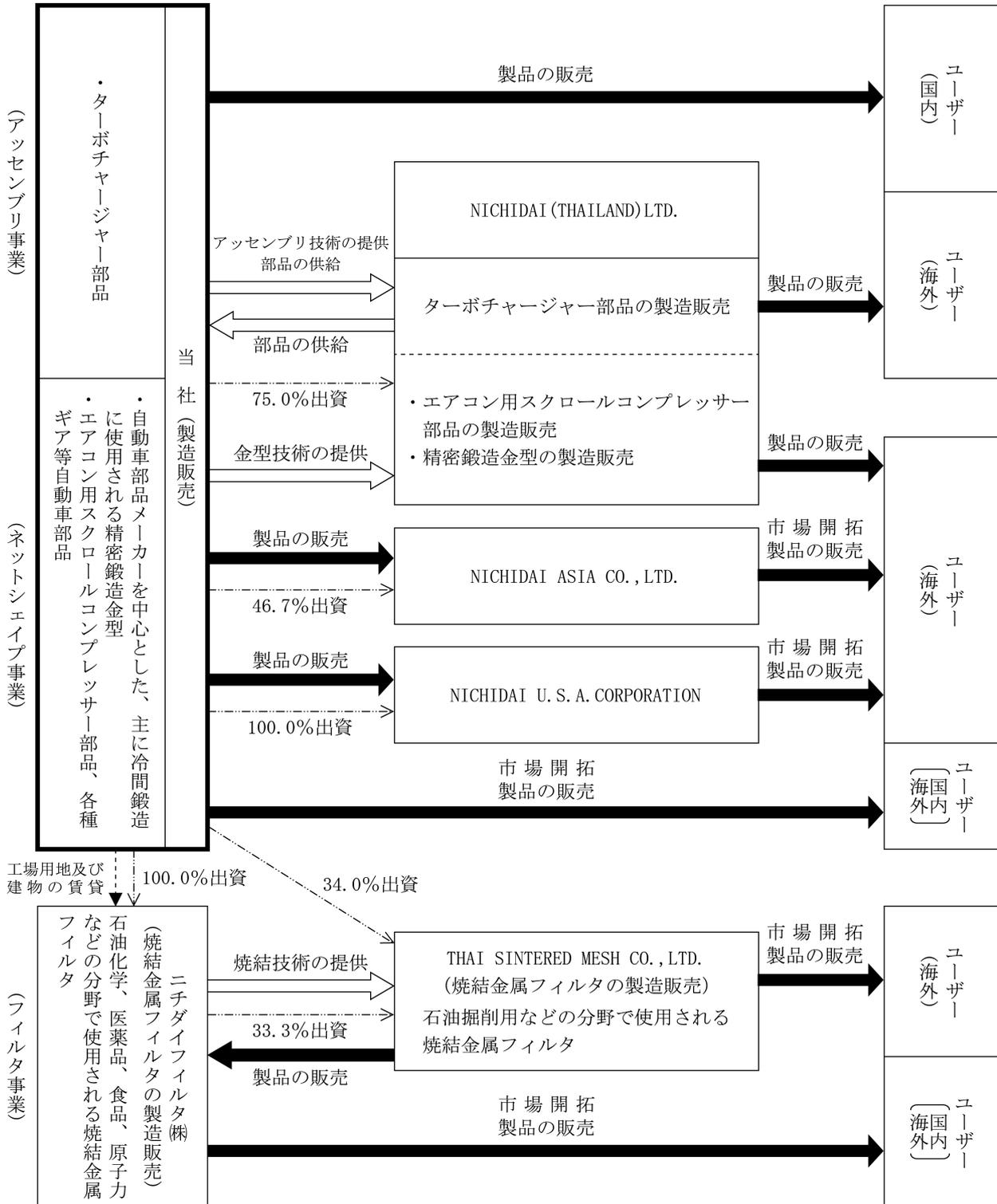
このような状況のなか、今期減少したネットシェイプ事業、アッセンブリ事業の回復が見込まれることから、両事業における大幅な売上高の増加が見込まれます。

以上の結果、次期の見通しは、売上高は136億円（前年同期比25.7%増）、営業利益4億円（前年同期は3億3千9百万円の営業損失）、経常利益4億3千万円（前年同期は1億7千3百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する当期純利益2億9千万円（前年同期は1億7千万円の親会社株主に帰属する当期純損失）を予想しております。

2. 企業集団の状況

当社グループ(当社及び当社の関係会社)は、当社と子会社のニチダイフィルタ株式会社、THAI SINTERED MESH CO., LTD.、NICHIDAI (THAILAND) LTD.、NICHIDAI ASIA CO., LTD.、NICHIDAI U. S. A. CORPORATIONの6社で構成されております。

事業区分は、セグメントと同一であり、主たる事業の系統図は次のとおりであります。



### 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成いたしますが、国際会計基準(IFRS)の適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

## 4. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,664,887	3,432,547
受取手形及び売掛金	2,685,844	2,527,242
電子記録債権	726,276	644,288
商品及び製品	619,796	564,123
仕掛品	765,747	780,390
原材料及び貯蔵品	453,505	456,564
その他	152,240	81,706
貸倒引当金	△46	-
流動資産合計	9,068,253	8,486,863
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,668,256	5,651,194
減価償却累計額	△3,729,936	△3,857,331
建物及び構築物(純額)	1,938,320	1,793,862
機械装置及び運搬具	9,207,499	9,243,105
減価償却累計額	△7,548,397	△7,796,601
機械装置及び運搬具(純額)	1,659,101	1,446,503
工具、器具及び備品	1,810,570	1,881,230
減価償却累計額	△1,521,740	△1,581,690
工具、器具及び備品(純額)	288,829	299,539
土地	1,822,781	1,812,815
リース資産	470,343	469,399
減価償却累計額	△125,364	△161,658
リース資産(純額)	344,978	307,741
建設仮勘定	472,681	393,745
有形固定資産合計	6,526,693	6,054,209
無形固定資産		
投資その他の資産	483,116	611,836
投資有価証券	18,132	28,769
退職給付に係る資産	28,912	182,836
繰延税金資産	135,365	168,614
その他	123,745	123,131
投資その他の資産合計	306,156	503,353
固定資産合計	7,315,965	7,169,398
資産合計	16,384,218	15,656,262

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,224,966	1,280,100
1年内返済予定の長期借入金	781,095	762,592
リース債務	22,407	20,682
未払法人税等	69,809	55,858
賞与引当金	158,268	156,683
その他	750,721	579,323
流動負債合計	3,007,267	2,855,239
固定負債		
長期借入金	722,362	598,668
リース債務	53,762	33,079
固定負債合計	776,124	631,747
負債合計	3,783,391	3,486,987
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,429,921	1,429,921
資本剰余金	1,192,857	1,192,857
利益剰余金	8,323,676	8,062,488
自己株式	△1,236	△1,236
株主資本合計	10,945,218	10,684,030
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	201	7,040
為替換算調整勘定	466,125	290,912
退職給付に係る調整累計額	△64,079	35,732
その他の包括利益累計額合計	402,248	333,685
非支配株主持分	1,253,360	1,151,558
純資産合計	12,600,826	12,169,274
負債純資産合計	16,384,218	15,656,262

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	14,774,345	10,823,332
売上原価	11,825,484	9,213,799
売上総利益	2,948,860	1,609,532
販売費及び一般管理費	2,235,920	1,949,050
営業利益又は営業損失(△)	712,939	△339,517
営業外収益		
受取利息	14,864	7,319
受取配当金	489	413
受取保険金及び保険配当金	5,119	4,052
保険解約返戻金	10,598	903
助成金収入	-	150,547
為替差益	959	-
その他	9,643	11,342
営業外収益合計	41,674	174,580
営業外費用		
支払利息	9,080	7,027
為替差損	-	40
その他	1,735	1,884
営業外費用合計	10,816	8,953
経常利益又は経常損失(△)	743,798	△173,890
特別利益		
固定資産売却益	218	3,431
特別利益合計	218	3,431
特別損失		
固定資産売却損	496	385
固定資産除却損	8,004	1,318
特別損失合計	8,500	1,704
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	735,516	△172,163
法人税、住民税及び事業税	179,597	112,005
法人税等調整額	19,528	△80,273
法人税等合計	199,125	31,732
当期純利益又は当期純損失(△)	536,390	△203,896
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	58,833	△33,220
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	477,556	△170,675

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	536,390	△203,896
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,026	6,838
為替換算調整勘定	261,481	△239,791
退職給付に係る調整額	264	99,811
その他の包括利益合計	256,719	△133,141
包括利益	793,109	△337,037
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	661,590	△239,238
非支配株主に係る包括利益	131,518	△97,799

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,429,921	1,192,857	8,072,400	△1,236	10,693,942
当期変動額					
剰余金の配当			△226,280		△226,280
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			477,556		477,556
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	251,276	—	251,276
当期末残高	1,429,921	1,192,857	8,323,676	△1,236	10,945,218

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	5,228	277,330	△64,343	218,214	1,125,434	12,037,590
当期変動額						
剰余金の配当						△226,280
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						477,556
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△5,026	188,795	264	184,034	127,926	311,960
当期変動額合計	△5,026	188,795	264	184,034	127,926	563,236
当期末残高	201	466,125	△64,079	402,248	1,253,360	12,600,826

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,429,921	1,192,857	8,323,676	△1,236	10,945,218
当期変動額					
剰余金の配当			△90,512		△90,512
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△170,675		△170,675
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△261,187	—	△261,187
当期末残高	1,429,921	1,192,857	8,062,488	△1,236	10,684,030

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	201	466,125	△64,079	402,248	1,253,360	12,600,826
当期変動額						
剰余金の配当						△90,512
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△170,675
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6,838	△175,212	99,811	△68,562	△101,802	△170,365
当期変動額合計	6,838	△175,212	99,811	△68,562	△101,802	△431,552
当期末残高	7,040	290,912	35,732	333,685	1,151,558	12,169,274

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	735,516	△172,163
減価償却費	831,994	759,471
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,580	△1,571
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△43,961	△26,794
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△24	△46
受取利息及び受取配当金	△15,353	△7,733
受取保険金及び保険配当金	△5,119	△4,052
保険解約返戻金	△10,598	△903
助成金収入	-	△150,547
支払利息	9,080	7,027
固定資産除却損	8,004	1,318
固定資産売却損益(△は益)	278	△3,046
売上債権の増減額(△は増加)	1,592,001	197,194
たな卸資産の増減額(△は増加)	464,710	12,599
仕入債務の増減額(△は減少)	△709,527	73,621
その他	△176,978	28,134
小計	2,682,603	712,508
利息及び配当金の受取額	15,452	7,851
利息の支払額	△9,059	△6,957
助成金の受取額	-	150,547
法人税等の支払額	△425,181	△153,723
法人税等の還付額	-	70,957
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,263,815	781,183
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△300,421	△299,005
定期預金の払戻による収入	118,636	297,287
有形固定資産の取得による支出	△582,589	△491,764
有形固定資産の売却による収入	2,717	3,299
投資有価証券の取得による支出	△787	△800
保険積立金の解約による収入	30,485	2,622
無形固定資産の取得による支出	△188,158	△159,271
その他	△4,348	△3,233
投資活動によるキャッシュ・フロー	△924,467	△650,865
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△600,000	-
長期借入れによる収入	1,150,000	800,000
長期借入金の返済による支出	△1,040,092	△942,197
リース債務の返済による支出	△35,376	△22,407
配当金の支払額	△226,092	△91,480
非支配株主への配当金の支払額	△3,592	△4,002
財務活動によるキャッシュ・フロー	△755,153	△260,087
現金及び現金同等物に係る換算差額	94,036	△93,983
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	678,231	△223,753
現金及び現金同等物の期首残高	2,689,606	3,367,838
現金及び現金同等物の期末残高	3,367,838	3,144,084

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の影響について、第1四半期は当社グループの主要顧客である日系自動車メーカーの工場稼働が停止するなど、経済活動が著しく停滞し大きな影響を受けておりましたが、第2四半期以降、本格的な回復には至っていないものの、徐々に回復してまいりました。

翌連結会計年度も緊急事態宣言の再々度における発令により、先行きを予測することは困難であります。当社グループでは、現時点で入手可能な情報に基づき、翌連結会計年度以降につきましては当該感染症が拡大する前の水準に緩やかに回復していくものと仮定して、会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業の種類別に部門を配置し、各部門は事業の種類別に国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は部門を基礎とした事業の種類別セグメントから構成されており、「ネットシェイプ」、「アッセンブリ」及び「フィルタ」の3つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主要製品は、下記のとおりであります。

	主要製品
ネットシェイプ事業	自動車部品メーカーを中心とした、主に冷間鍛造に使用される精密鍛造金型等、エアコン用スクロールコンプレッサー部品、各種ギア等自動車部品等
アッセンブリ事業	ターボチャージャー部品（ディーゼル・ガソリンエンジン向）
フィルタ事業	石油化学、医薬品、食品、原子力などの分野で使用される焼結金属フィルタ等

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、経常利益（損失）ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	連結財務諸 表計上額 (注)2
	ネットシェイ プ	アッセンブリ	フィルタ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,231,380	5,272,528	2,270,437	14,774,345	—	14,774,345
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,097	—	—	3,097	△3,097	—
計	7,234,477	5,272,528	2,270,437	14,777,443	△3,097	14,774,345
セグメント利益	295,974	137,671	310,152	743,798	—	743,798
セグメント資産	5,739,505	4,872,959	2,929,965	13,542,430	2,841,788	16,384,218
セグメント負債	794,099	865,427	267,249	1,926,777	1,856,614	3,783,391
その他の項目						
減価償却費	450,369	204,112	91,133	745,615	86,379	831,994
受取利息	1,281	12,173	615	14,069	794	14,864
支払利息	28	—	4	33	9,047	9,080
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	302,332	81,579	54,525	438,436	73,805	512,242

(注)1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産の主なものは、当社での余資運用資産(現金及び預金)、福利厚生施設及び長期投資資産(投資有価証券等)、繰延税金資産等であります。
- (2) セグメント負債の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社負債であります。全社負債の主なものは、本社の長期借入金等であります。
- (3) 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社建物等に係わるものであります。
- (4) 受取利息、支払利息の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない本社の定期預金、長期借入金等に係わるものであります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益であります。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	ネットシエイ プ	アッセンブリ	フィルタ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,020,641	3,494,123	2,308,567	10,823,332	—	10,823,332
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,302	—	—	5,302	△5,302	—
計	5,025,943	3,494,123	2,308,567	10,828,634	△5,302	10,823,332
セグメント利益又は損失(△)	△344,366	△158,007	328,482	△173,890	—	△173,890
セグメント資産	5,539,018	4,232,653	3,111,169	12,882,841	2,773,420	15,656,262
セグメント負債	681,072	793,063	304,849	1,778,986	1,708,001	3,486,987
その他の項目						
減価償却費	393,088	192,219	93,432	678,740	80,731	759,471
受取利息	563	4,559	1,892	7,015	304	7,319
支払利息	—	—	227	227	6,800	7,027
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	317,713	67,608	58,522	443,844	22,788	466,632

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産の主なものは、当社での余資運用資産(現金及び預金)、福利厚生施設及び長期投資資産(投資有価証券等)、繰延税金資産等であります。
- (2) セグメント負債の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社負債であります。全社負債の主なものは、本社の長期借入金等であります。
- (3) 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社建物等に係わるものであります。
- (4) 受取利息、支払利息の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない本社の定期預金、長期借入金等に係わるものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の経常損失であります。

## (1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額(円)	1,253.69	1,217.26
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)(円)	52.76	△18.86

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	477,556	△170,675
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	477,556	△170,675
普通株式の期中平均株式数(株)	9,051,234	9,051,234

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

(生産、受注及び販売の状況)

## (1) 販売実績

(単位：千円)

事業別	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
ネットシェイプ	7,231,380	48.9	5,020,641	46.4
アッセンブリ	5,272,528	35.7	3,494,123	32.3
フィルタ	2,270,437	15.4	2,308,567	21.3
合計	14,774,345	100.0	10,823,332	100.0

(注) 内、海外向売上高

事業別	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
ネットシェイプ	2,565,218	35.5	1,666,786	33.2
アッセンブリ	2,483,080	47.1	1,469,528	42.1
フィルタ	497,414	21.9	648,205	28.1
合計	5,545,712	37.5	3,784,519	35.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注状況

(単位：千円)

事業別	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ネットシェイプ	6,738,580	1,315,809	5,026,437	1,321,604
アッセンブリ	5,068,677	1,608,591	3,407,717	1,522,185
フィルタ	2,310,191	539,917	2,425,344	656,694
合計	14,117,450	3,464,317	10,859,499	3,500,484

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. ネットシェイプの精密鍛造品部門とアッセンブリの受注状況には、内示受注高を含んでおります。

## (3) 生産実績

(単位：千円)

事業別	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
	金額		金額	
ネットシェイプ	6,545,318		4,853,287	
アッセンブリ	5,275,890		3,477,600	
フィルタ	2,255,053		2,256,597	
合計	14,076,261		10,587,486	

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。